

令和8年度（2026年度）安田記念医学財団応募要項

癌看護研究助成

1. 目的 癌看護研究助成は、癌看護の研究助成及び人材育成を図り、癌看護ケアの水準の向上と国民の健康福祉の増進に寄与することを目的とする。
2. 応募資格 大学などにおいて看護及び保健等の学部（学科）の教員及び大学院学生、あるいは大学附属病院や癌中核病院、その他の病院、施設、学校等に勤務し、癌の予防から終末期ケアまで、癌の制圧に熱意を持って教育・研究・実践活動に従事する者（国内在住者、緩和ケア・リハビリも含む）。
3. 助成金額 1件以内 1件 100万円
8件以内 各 50万円
*助成金額は審査選考委員会で決定します。
4. 助成期間 2年間（令和9年1月から令和10年12月まで）
5. 応募方法 下記の書類を本財団のHPよりダウンロードし、郵送またはメール（PDF添付）にてご提出ください。
○癌看護研究助成申請書（*研究計画書はマスキングあり、なしの2種類を提出）
推薦者は、所属機関の学長、学部（科）長または病院長とします。

*今年度内に、同一研究課題で他の公的及び民間機関の助成を受ける者については重複支援を認めません。該当する事案が生じ本財団の支援を辞退するときは速やかに申し出てください。
*本財団の研究助成を受賞した翌年度より5年を経過すれば、再応募が可能です。
*申請書等は採否に関わらず一切返却いたしません。
*申請書等に記入された個人情報の利用は、本財団における研究助成審査の範囲内で行うものとします。
6. 期 日 書類の締切 令和8年 6月30日（火）（期間内到着厳守）
内定発表 令和8年10月中
贈呈式 令和8年12月 5日（土）
7. 選考方法 本財団の審査選考委員会において審査し、理事会で決定します。
8. 発表・贈呈方法 内定者及び推薦者に通知します。
贈呈式を開催し、助成金を本人に贈呈しますので、必ず出席してください。
欠席は辞退したものとみなします。
9. 助成対象者義務 (1) 助成対象者は、研究成果を所定の様式により2～4枚（図表等を含む）にまとめ、令和11年1月15日（厳守）までに本財団へ報告してください。
*研究の進捗状況について、中間報告（令和9年1月～12月まで）を令和10年1月15日までに提出してください。
(2) 助成金は必ず助成期間内に全額執行した上、経費精算報告を令和11年1月15日（厳守）までに本財団へ提出してください。
*助成金の執行状況について、中間報告（令和9年1月～12月まで）を令和10年1月15日までに提出してください。
(3) (1)(2)とも提出が確認できなかった場合は、研究助成金の贈呈決定の取消し及び返還を求め、所属する研究機関の名称等の情報を公表する場合があります。
(4) 助成を受けた研究について他へ発表するときは、公益財団法人安田記念医学財団（英文は、The Yasuda Medical Foundation）の支援を受けたことを添書きし、本財団に論文別冊を1部寄贈してください。
(5) 研究の成果等は、関係方面に広く発表します。